

徳島県阿南市 加茂谷地区 田舎暮らし丸ごと体験実習

- プログラム概要 : 自然豊かな環境での地域交流や農業体験
 実習先 : 徳島県阿南市加茂谷地区
 実習先情報 : 加茂谷元気なまちづくり会・阿南市役所
 参加人数 : 14名
 実習期間 : 令和5年9月1日～9月10日
 本学担当教員 : 水越 俊行

○はじめに

徳島県阿南市加茂谷地区に訪問をし、現地のイベント参加や農作業体験を通して、交流活動や地域理解を深めていきました。現地農家・地域おこし協力隊・加茂谷元気なまちづくり会の協力を仰ぎながら、現地の状況や課題について学び、そのうえで、グループワーク等を通じて、解決策や新たな提案を行い、インプットからアウトプットを実現していきました。

○実習内容

地域での各農家様に受入いただき農業体験のほか、近隣ダムの視察、カローリング大会の参加、ジビエを用いた食事会、地元中学校の文化祭参加、太龍寺での見学やお遍路道補修、鯉のぼりの修復、および受入農家さんとの交流会など。

○経験したこと、学んだこと(学生の声)

- ・消費者としてだけでは分からない農作業の大変さを学んだ。(スダチの収穫では、トゲの多い枝の中の、葉と同色のスダチを収穫するのは本当に大変だった)
- ・農家の方が、慣れない作業で苦勞している私たちに優しく作業の仕方を教えてくれたのが嬉しかった。作業後には、阿波踊りを教えてもらったり夕食のおかずをもらったりした。
- ・人手不足、高齢化の現状を知った。伺った農家では高齢のご夫婦だけで広いスダチ畑の収穫をしていた。
- ・出荷方法等、農家の方が様々な工夫をしていることを知った。(スーパーと連携してのすきとく市への出荷等)
- ・同じ農作業をし、共同生活をする中で、それまで知らなかった参加者同士が仲良くなれたことが嬉しかった。



○提案したこと(学生の声)

- ・空き家の再生
 廃屋を見ていると、元気がなくなってくる。廃屋の外壁をペイントしたり、廃屋を活用して皆がちょっと集まれるスペースを作ると良いと思う。
- ・文化資源の活用。
 お遍路道(加茂道)や弘法大師の史跡、豊かな自然を活用したハイキングやトレッキングをガイド付きで行う。
- ・加茂谷の知名度をあげるための広報
 出荷する農作物の袋の中に、農作物の紹介や加茂谷のイベント、農業体験などの広告を入れる。
- ・耕作放棄地の利用
 加茂谷を知ってもらうために、耕作放棄地を活用した農業体験やグランピング等を行う。

○担当教員コメント&まとめ

今回のFSでは、「加茂谷をより元気にするための提言をすること」を最終目標とし、(共同生活で仲間をつくること)(実際に農作業を体験し、現地の方とコミュニケーションをしながら加茂谷への理解を深めること)を目標としました。

今回のFSの体験の中で、学生はHPや書籍だけでは分からない、現場の方の思いや苦勞を知ることが出来たと思います。学んだことや提言を見るとそれが良く分かります。

また、同じ農作業をし、共同生活をする中で友人関係も深まったようです。

学生はいずれも自分の地域に帰り生活することになります。その時、ぜひ今回の経験を生かして地域の一員として、地域を活性化してくれることを願っています。

